

平成25年行政事業レビューシート							(復興庁)	
事業名	福島健康管理拠点の緊急整備		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第224条第2項イ		関係する計画、通知等	福島復興再生基本方針				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>今般の福島第一原発を受け、福島県では、福島県民の中長期的な健康管理を行うため、福島県民健康管理基金を創設し、県民健康事業等の事業を実施しているところ。その結果において、精密検査が必要とされた場合や、明らかな異常が発見された場合は、高度な機器や体制の整った施設においてフォローすることが必要である。「放射線医学県民健康管理センター」は、こうした福島県民の健康管理の一環として、結果のきめ細かなフォローを行うとともに、併せて関連する健康管理の情報発信を行うための拠点を整備するものである。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>県民の安全と安心の長期的な確保を図るため、県民健康管理調査事業の実施に必要な被ばく調査、健康診査、疫学調査、こころのケア、データベース、最先端放射線関連医療等の機能を有する「放射線医学県民健康管理センター」として整備する。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算						
		予備費			5,980			
		繰越し等			-			
	計				5,980			
	執行額				5,980			
執行率(%)				100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業は福島県における放射線医学県民健康管理センターの整備を支援するものであり、成果指標の設定は困難である。			成果実績	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は福島県における放射線医学県民健康管理センターの整備を支援するものであり、活動指標の設定は困難である。			活動実績	-	-	-	-
				(当初見込み)	(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	- (円/)			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は福島県からの要望を踏まえたものであり、県民健康管理調査結果のきめ細やかなフォローを行い、県民の安全と安心の長期的な確保を図るためのものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	本事業は福島県からの要望を踏まえたものであり、県民健康管理調査結果のきめ細やかなフォローを行い、県民の安全と安心の長期的な確保を図るためのものである。健康管理のための施設整備、設備整備に限られている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不利用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	センターの基本設計段階であり有効性は評価できない。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	福島県民の健康管理の一環として、結果のきめ細やかなフォローを行うとともに、併せて関連する健康管理の情報発信を行えるよう拠点の整備を進める。				
外部有識者の所見					
復興予算の使途明確化の観点から、本事業により造成された基金の執行状況について定期的に把握を行うこと。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
—	平成24年度予算までで所要額が計上されているため、平成25年度以降は予算計上をしていない。復興予算の使途明確化の観点から、基金の執行状況について適切に把握していく必要がある。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
—	平成24年度予算までで所要額が計上されているため、平成25年度以降は予算計上をしていない。基金の執行状況について適切な把握に努めていく。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年

復興庁
5,980百万円



環境省
5,980百万円



【交付金 福島県民健康管理基金基金への積み増し】

A. 福島県
福島県民健康管理基金
5,980百万円

基金残高 5,951百万円
(内 国庫補助金相当額 5,950百万円)

放射線医学県民健康管理センターの整備の
ため、必要な基金を積み増し



B. 福島県立医科大学
30百万円

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)(単位:百万
円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と用途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A 福島県					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
その他	1. 施設整備(健康管理に係る部分)	5,980			
	床面積 11,600m2				
	建設費、設計・監理費等				
	2. 設備整備				
	生体情報モニター、超音波診断装置等				
計		5,980	計		0
B 福島県立医科大学					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
その他	基本設計	30			
計		30	計		0
C					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県	放射線医学県民健康管理センターの整備事業(健康管理部分)	5,980	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県立医科大学	基本設計	30	—	—